



5月5日はこどもの日ですね。本を読むことで、いろいろなことを学び、成長することができます。図書館には、たくさんの本があります。自分の興味を持てる本を見つけて、一緒に読んでみませんか？(\*^-^\*)

あたらしい  
でんき  
伝記シリーズが  
はいりました！

でんき  
伝記をよもう！



- 世界を夢見た幕末のヒーロー  
『坂本龍馬』 榎本 秋 // 文 山本 祥子 // 画
- 日本の女性に教育で夢と自信を  
『津田梅子』 山口 理 // 文 丹地 陽子 // 画

- まんがとアニメでガラスの地球を救え  
『手塚治虫』 中野 晴行 // 文
- 歩いて作った初めての日本地図  
『伊能忠敬』 たから しげる // 文 石井 勉 // 画

詩のぶらんこ

『はびぶへぽっつん』  
神沢利子 // 「ほか」 著  
市河紀子 // 編  
西巻孝子 // 絵

はびぶへぽっつん  
あめが ふる  
やつでの はっばこ  
ぱらつく ほんこ  
ぱびぶへぽんぱら  
ぱんぱらぱん

たちつてとんまこ  
あめが ふる  
とたんの いたやね  
たいこで じゅんご  
たちつてとんた  
たんたたたん

まじ・みちお



おすすめの本

自然のふしぎがたくさん！  
植物の世界をのぞいてみよう。



『たねがとぶ』  
甲斐信枝 // さく  
草のたねは、いろいろな飛び方で旅に出ます。



『やさいの花』  
植 沙萌 // 写真  
嶋田 泰子 // 文  
毎日食べているやさいに、花がさくってしてた？



『草木とみた夢』  
谷本 雄治 // 文  
大野 八生 // 絵  
「日本の植物学」の父とよばれたまきのとみたるう牧野富太郎のあゆみ



『ポタニカム』  
キャシー ウィリス // 著  
ケイティ スコット // 絵  
多田 多恵子 // 日本語版監訳  
ようこそ、植物の博物館へ

きらりクイズ

今日は、植物にかんするクイズです！  
ふつうは種からではなく、球根から育てる植物はどれでしょう？

- ① アサガオ
- ② チューリップ
- ③ ヒマワリ
- ④ ホウセンカ



\*ヒントになる本：『小学生教科書まるごとクイズ大全』より



# きらり★BOOK

※テーマにあわせているな本を紹介しつます。

がつとおか 5月10日から16日は愛鳥週間です。  
こんげつ 今月のテーマは「鳥」です。



『カレーライスのすきなペンギン』  
おちあけいこ さく ちようしんた え 落合恵子 // 作 長新太 // 絵

お父さんの作ったカレーを食べながら水を飲もうとすると、コップの中にペンギンが!?  
しかもカレーを食べたいと言いだ出して…。

# あたらしい本

※あたらしく入った本は、児童コーナー地球儀の下にあります。

『あくたれラルフよいこになる』  
ジャック ガントス // さく ニコール ルーベル // え  
こみや ゆう // やく



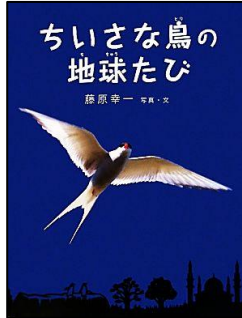
ラルフのいたずらに手を焼いたセイラは、ラルフをしつけ教室へ連れて行きますが…。

ついでにめいせん



『からすのカーさんへびたいじ』  
オールダス・ハクスリー // 文  
バーバラ・クーニー // 画 神宮輝夫 // 訳  
カラスのカーさん夫婦は、たまごをうむ度に、いつもガラガラへびにたまごを食べられてしまっていました。そこで夫婦は、へび退治をしようと、作戦を練ります。

もっと

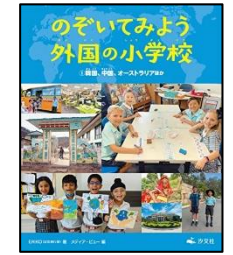


『ちいさな鳥の地球たび』  
ふじわらこういち しやしん ぶん 藤原幸一 // 写真・文  
キョクアジサシのキーアは北極から南極まで旅をする渡り鳥。3万5千キロの旅の途中、いろいろな動物たちと会い、地球上のさまざまな環境と現状を見ていきます。



『とんでとんでサンフランシスコ』  
ドン・フリーマン // さく やましたはるお 山下明生 // やく  
うるわしの街、サンフランシスコ。この街にすむハトのシッドは、ちょっと変わったところに巣をつくりました。それは、ビルのおくじょうにある看板のBの文字のところで…。

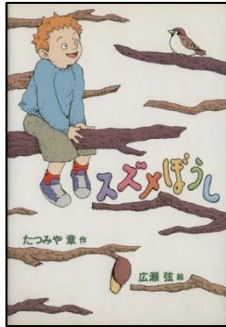
『のぞいてみよう外国の小学校』  
ERIKO // 著  
メディア ビュー // 編



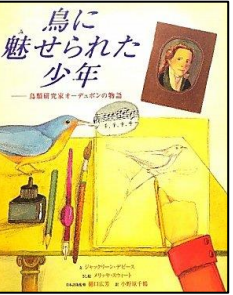
世界の小学校をのぞいてみよう。どんな生活をしているのかな？

ついでにめいせん

もっともっと



『スズメぼうし』  
たつみや 章 // 作 広瀬弦 // 絵  
公園で見つけた茶色の変なぼうしをかぶったとたん、ヒロシはスズメになってしまいました! ひっしにんげん ほうぼう 必死で人間にもどる方法をさがすのですが…。



『鳥に魅せられた少年』  
ジャックリオン・デビース // 文  
メリッサ・スウィート // さし絵  
おのほらちづる やく ひぐちひろよし にほんごばんかんしゅう 小野原千鶴 // 訳 樋口広芳 // 日本語版監修  
オーデュボン少年は、鳥が秋に姿を消し、どのように春に戻ってくるかが気になって、確かめる方法を思いつきます。鳥類研究家の伝記絵本。

# まだまだ あるよ

- 『アンガスとあひる』  
マージョリー・フラック // さく・え 瀬田貞二 // やく
- 『ふくろうくん』  
アーノルド・ローベル // 作 さく みきたく 三木卓 // 訳
- 『すずめくんとどこではなたべるの?』  
たしろ ちさと // ぶん え
- 『にわとり城』  
まつの まさこ さく おおこせ れいこ え 松野 正子 // 作 大社 玲子 // 絵
- 『フルリーナと山の鳥』  
ゼリーナ・ヘンツ // 文 アロワ・カリジェ // 絵 え おおつかゆうそう 大塚勇三 // 訳

ついでにめいせん